



# ONCC NEWS

## ONCC 3周年記念 “講演と音楽の集い”のご案内 希少な機会です。お友達と参加しませんか？

### ○ 第一部 講演

風薫る草原の国モンゴル  
～その昔、群雄割拠の舞台  
となったモンゴルはいま～

日本モンゴル文化交流協会 会長  
元 在大阪モンゴル国名誉領事



佐藤 紀子氏

### ○ 第二部 馬頭琴演奏

馬頭琴、リンベ(横笛)  
ホーミーによる演奏



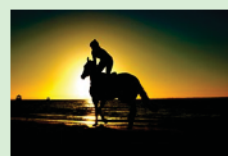
- モンゴルの四季
- 黒馬ジョノン
- 果てしなき草原 他



M.サウガゲレル氏



S.バストレン氏



平成27年11月27日(金) 12:30 開場 13:00 開演 会場：豊中市立アクア文化ホール  
協賛金：1,000円

主催：NPO法人 大阪府北部コミュニティカレッジ 後援：豊中市  
後援：大阪府高齢者大学同窓会 茨木・豊中・吹田・高槻・枚方・箕面・豊能・摂津  
：大阪府シルバーアドバイザー 茨木・とよなか・吹田・高槻・箕面豊能・いけだ・枚方

## 来期受講の申し込みはお済ですか？

現在、4期生(28年度)の受講申し込みを受付中です。締切日は、**12月7日(月)**です。

- ①大阪府シルバーアドバイザー養成講座 地域福祉を学ぶ科 ②キャンパスライフ[水彩]科 ③音楽を楽しく学ぶ科
- ④先人の知恵から学ぶ考古学科 ⑤健康とアウトドア科 ⑥西国街道の史跡を訪ねる科 ⑦歴史と古典文学を学ぶ科
- ⑧歴史のロマンと謎に迫る科

また、学科の詳細を確認したい皆さんのために各学科の説明会を開催しますので、ご都合のよい会場にお越しください。

| 市   | 期 日       | 会 場 (変更の場合もあります)                                  | 時 間                         |
|-----|-----------|---------------------------------------------------|-----------------------------|
| 吹田市 | 11月28日(土) | 市民公益活動センター「ラコルタ」<br>(阪急千里線「南千里」駅1分・千里ニュータウンプラザ6F) | 各会場<br>14:00<br>から<br>16:00 |
| 豊中市 | 11月29日(日) | 千里文化センター「コラボ」2F<br>* 当会場では展示会も開催(千里中央駅3分)         |                             |
| 茨木市 | 11月30日(月) | 福祉文化会館303号室 (JR茨木駅/阪急茨木市駅 7分)                     |                             |
| 高槻市 | 12月 1日(火) | 高槻スクエア (阪急高槻市駅南前ビル)                               |                             |
| 豊中市 | 12月 2日(水) | 蛍池公民館「ルシオーレビル」5F(阪急蛍池駅西側ビル)                       |                             |

## 学科・クラスからの報告

2期生・3期生の受講生の皆さんは、夏休みも終わり団結力もさらに向上し、仲間達とONCCキャンパスライフを楽しんでいます。  
各学科の活動状況をご報告します

### 健康づくりと福祉を学ぶ科 2期生 豊中教室

#### 班活動は「健康づくり」で

1年目は「福祉」に重きを置いたテーマでの班活動が多かったのですが、今年は「健康づくり」に重きを置いたテーマ設定をした班が多いようです。授業の方も忙しく、具体的な取り組みが決まったのは7月に入ってからで、実質のスタートは夏休み直前からというような状況でした。

夏休み期間中は、運動は自主トレとし、図書館で資料調べをする班、同じく運動は自主トレとし、後日の比較のため現時点での体力測定をする班、休み中も出来るだけ顔を合わせたいと、取り組みやすい運動にいくつか体験参加したり、介護施設等の夏祭りにボランティア参加する班など、それぞれでした。ちなみに自主トレは、「1日8,000歩」を目標に、できるだけ歩くことを心掛けたそうです。写真は「水中ウォーキング」に体験参加しているところですが、見た目以上にハードで、「涼しくていいだろう」と思っていたのに、終わるころには水の中で汗をかいていました。それでも、楽しんで健康づくりが出来「ぜひまたやりたい!」と思いました。

〔大谷信夫〕



### 自然とものづくりを愉しむ科 2期生 茨木教室

#### 「おもちゃづくり」に参加

茨木ローズWAMで8/22(土)に「ワムワムキッズパーク」があり、小さい子ども達の「おもちゃ作り」のボランティアとして参加しました。

2期生は1学期最終の日に、みんなで材料を切ったり見本を作ったりして準備をしました。「木のストラップ・紙コブター・ひっくりカエル」など3期生と一緒に部屋で教えました。

私が担当した「ひっくりカエル」では、4歳の子はカエルが返った瞬間大声を出して笑い出し、5歳の子は糊付けを丁寧にできるようになっていて1年の成長がよくわかりました。女の子に「いくつ」と聞くと、「2つ」と返ってきたのですがどう見てももっと大きいので、「年はいくつ」と聞き直した失敗もありました。その子は、2つ作りたかったのですね。たくさんの子どもの笑顔で元気になりました。80名を超す参加者で盛況の中、終了しました。

〔斉藤恵美子〕



### 歴史文学を彩る“人々と心”を学ぶ科 2期生 吹田教室

#### 夏休みの活動（交流祭展示発表に向けての取り組み）

私たち4班では、交流祭展示発表テーマを「天王寺七坂を巡る歴史と文学」と決め、7月24日(金)に現地見学会を実施しました。

当日は参加者9名が谷町九丁目駅に集合し、半日かけて生國魂神社から四天王寺近くの一心寺まで、「天王寺七坂」およびその周辺の寺社や史跡を見学しました。同地区一帯は「夕陽が丘」と呼ばれ、上町台地上の生玉寺町と西のふもとに広がる下寺町との間は、風情のあるいくつかの坂で結ばれ、また古くから寺社が集中して歴史と文学が感じられる地域です。

暑さ厳しい中でしたが、ボランティアガイドさんから詳細な説明をいただき、テーマに対する関心を高め理解を深めることができました。

〔室原史彦〕



## 歴史文学を彩る“人々と心”を学ぶ科 2期生 茨木教室



### 「ふれあい交流祭のテーマを探る」

1学期末に11月の「ふれあい交流祭」のテーマが3班「真田一代記」と決まり、夏休みの間各自で真田家に関する本を読み、資料を集めることになりました。茨木市中央図書館で返本を待ちながら、私自身は夏季公開文化講座を申込み、今夏の酷暑が続く日に豊中まで受講に通いました。若井先生の得意分野の古代歴史、裏先生の講義を受け大変有意義に過ごしました。

さて2学期に入り交流祭の準備、現地探訪・クラス全体のミーティング等行事は目白押しです。本年は「大坂夏の陣四百年」、真田三代と豊臣秀吉、徳川家康の関わり等を書物で調べました。来年の大河ドラマ「真田丸」が決まり、先日キャストイングも

決まり、堺雅人演じる「真田信繁（幸村）」が楽しみです。

交流祭まで真田氏ゆかりの地を散策する予定も考えています。11月16日の「ふれあい交流祭」には当班の「真田一代記」はどのような傑作になるのでしょうか！ [吉川文紀]

## キャンパスライフ（美術）科 2期生 高槻教室

### 「トライクで北の大地をツーリング活動」

今年の夏休みは、涼しい北海道でのんびりしようと釧路の月貸しマンションに7月中頃から8月末まで滞在することにした。釧路は道東の北太平洋に面し自然遺産である釧路湿原を抱え北海道でも最も涼しい所と聞いて、涼しいのが何よりのご馳走という家内の希望で決めた。

長期に同じ所に居続けるので退屈しないようお互いに趣味の用意もし、私は水彩画やフルートの準備をした。また今年から乗り始めたトライク(三輪のバイク)を涼しくて車も少なく走りやすい北海道をツーリングしたいと思い持っていった。家内はいい年をして後部席にしがみつくのはしんどいし、恥ずかしいと言うので、何回かに分け一人であちこち走り廻った。太平洋、オホーツク海、日本海の海岸沿いのツーリングは快適で、道南を除きほぼ道内一周し、走行距離は五千キロ近くに達した。お陰で余り絵や音楽に時間を割くことができなかったが、絵の題材となる風景や花は沢山写真におさめた。

9月に入りカレッジも再開され、撮り貯めた写真の中から絵を描き始めているところである。

[朝日嗣雄]



## 自然とものづくりを愉しむ科 3期生 豊中教室



### 夏休みの活動 藍染め、和紙づくりを体験学習

1学期では石粉粘土細工や草木・柿渋・和紙染めなどを学び、創造性を養ってきました。その中で自然と関係が深いものづくり、藍染めと和紙に興味が深まり、みんなで体験学習にでかけました。

1班「世界に一つ 自分なりの藍染め」徳島県藍住町で本格的な藍染めを体験。各自それぞれ染物、染め方を工夫し、自分なりの世界に一つしかない作品をつくることができたこと、藍染めの素晴らしさに感動。今回の藍染研修の経験を、今後のものづくりに活かしたいと思います。

2班「和紙の心にふれて」和紙の持つやさしさと強さに魅せられ、自分たちで実際に和紙を漉いてみようと思い京都にある『和紙倶楽部』へ体験にでかけました。薄く漉き、深く漉くといろいろ考えてみる中で、和紙の持つやさしさと強さを感じ、その上に絵をかき色を塗って出来上がったそれぞれの作品で、2学期はランプシェードに貼ってゆるやかな光が浮かび上がり、と、今から楽しみです。

写真は京都で和紙（紙すき）を体験学習している場面です。

[伊藤定]

## キャンバスライフ（美術）科 3期生 吹田教室

### 夏休みの宿題

夏休みは、描きかけの野菜の絵を仕上げるのが宿題。九月の第一回の教室は制作した絵を俎上に、先生から一枚一枚講評を頂く予定。

猛暑の最中、倦まず弛まずとはいかないまでもそれなりに頑張った。正直に言えば切羽詰まる状態で間に合わせた。さて講評会では皆の努力の跡がわかる作品が並んだ。同じ題材を描いても十人十色。それぞれの作品に先生から温かい丁寧な講評を頂いた。沢山の絵の中に置くと自分の絵の至らなさが見えてくる。（この世界には絶対という評価はない）ご指導くださる三木先生の言葉。（手数をかけることが大切だ）とも。この言葉を力に励んでいこう。おかしいところは先生から有難い、痛い？ご指摘があり、軌道修正をする。絵を描き始めると時間を忘れる。こんなに夢中になれるものに会えて本当によかった。 [石川恭子]



## 歴史のロマンと謎に迫る科 3期生 豊中教室



### 4 班交流祭展示「渡来人」の学習活動

「ONCC ふれあい交流祭」のテーマを「渡来人」に決定し、それについての取り組みを始めました。

早速 7 月 21 日に JR 大津駅近くの「渡来人歴史館」見学に向かいました。

中国大陸や朝鮮半島などを経由して、水田稲作、土器製作、土木、養蚕、機械、漢字、仏教、医学など、さまざまな文化、先進的な技術をもたらし、古代日本の文化、政権形成に大きな役割を担った事を改めて、学習して来ました。

また、8 月 11 日には、大阪駅前(第一生命ビル内)に集合して、個々の学習内容を持ち寄り、話し合いを重ね、テーマを細分化し(農業、商工業、仏教)班も 3 グループに分けて、取り組むことを確認しました。古代日本に深くつながりのあるテーマ「渡来人」なので、現在も、個々に図書館などに通い、「交流祭」に向かって学習に取り組んでいます。 [小栗佐恵子]

## 歴史・文学の人と心を学ぶ科 3期生 高槻教室

### 「藤原鎌足と阿武山古墳」

“鎌足の墓があるって本当？” “鎌足は高槻市とどんな関わりがあったの？” 等、高槻市に眠る歴史を調べてみると、『藤原鎌足と阿武山古墳』を班のテーマとして夏休みに活動しました。

8 月の暑い盛り、JR 高槻駅に集合し、総勢 11 名で意気揚々と出発。鎌足は、669 年、京都山階第(邸)にて死去しますが、その後埋葬されたと言われる茨木市「大織冠神社」と高槻市「阿武山古墳」を訪れました。途中、やぶ蚊に辟易しながらも、今城塚古代歴史館に到着。阿武山古墳の出土品、当時の発掘状況の説明を受けました。鎌足のミイラ化した写真に鎌足在りし日の姿に想いを馳せ、予定通り目的地視察を終え、全員無事に帰着しました。

次は、多武峰神社を目指します。 [西川弘二]



## カメラ・フォトグラフ科 3期生 茨木教室



### 「海遊館撮影記」

「お願いちょっと動かないで」私の願いも何のその魚達は「スイスイ」と、向こうの方へ泳いで行ってしまいました。その時「ドンクサ」と、魚達の声が聞こえるではありませんか。ここは、**海遊館**。巨大なジンベエザメが私達を出迎えてくれました。いやはや水槽を泳ぐ姿は壮大圧巻です。8月4日暑い最中3班全員9人のカメラマンが、うち揃ってやって参りました。ベテランさんが、初心者にも懇切丁寧に教え初心者も素直な子供のようにです。撮影会後は食事と撮影談議に「花が咲き」暑さ等どっか吹っ飛んで行ったロケでした。

また当班は、カメラ歴、年代層も幅広く千差万別ですが、これまた不思議結構バランスがとれ賑やかにやっています。山あり谷ありの現役生活を終えカメラの世界に魅了された仲間達と友情と絆を育んだ暑い夏の思い出深い1日でした。 [林菖蒲]

## アウトドアを楽しむ科 3期生 吹田教室

### 夏休み班別活動「220円切符の旅」

暑くても、寒くても戸外で活動しなければストレスが溜まり、また好奇心は人一倍といった人達が集う我がクラスです。気力、体力には皆自信があります。1学期が終わる頃にはクラスの仲間との親睦も一層深まります。気心が知れた班単位の活動は増々活発になります。夏休みにも仲間を誘い、教務の森田さんが言われる、『転がっている嬉しい事、楽しい事を拾う』為にアウトドアを楽しみました。

今回は大阪近郊のローカル線乗り継ぎ JR 大回り（西コース）の旅に挑戦です。途中、乗換の度に“こんなん知らなかった”の新発見に出会い乍ら、立花駅から桜ノ宮駅まで、乗車距離 393.3km 約 7 時間を僅か 220 円切符 1 枚で満喫しました。

この旅の企画と、案内をして頂きました沖本様に改めて感謝します。勿論、反省会での体力回復も忘れませんでした。アウトドア、バンザイ！ [市坂健一]



## 音楽を楽しく学ぶ科 3期生 豊中教室



### 「私のイタリア紀行」

私達4人（女3男1）はイタリアサビーナ地方へ10日間の旅に行ってきた。ローマより列車で1時間30分程のトリータ テベリナと云う山の上にある村です。

夜に着いたので周りの様子は分からなく、翌朝外に出てびっくり、雲海です。その下に広がる緑豊かな谷や川、山間にところどころお城が。映画に出てくるような城壁、のどかな風景、これぞ私が行きたかった処だと思いました。

私達が滞在したホテルは、13世紀頃のお城（男爵邸）です。お世話をして下さったディエゴさんは松本先生の友人で、3人の息子さんは音楽家です。演奏のために来日された事もあります。イタリア人の朝食はエスプレッソのみ。昼食、2時頃（この後4時間のシエスタタイム）夕食は9時頃。私達には日本式に朝8時、昼2時、夕食は9時頃より10時過ぎまで。夜は美味しいワイン。毎日レンタカーで山へ、湖へ、温泉へとハードなスケジュールでした。食事はイタリアの家庭料理で滞在中同じメニューはなく、外出時はピクニックで暖かいお弁当。楽しい日々でした。 [中島紀子]

## 地域福祉を学ぶ科 3期生 豊中教室

地域福祉を学ぶ科は1年制で、この春、初めて出会った仲間50余名でスタートしました。当初は戸惑いもありましたが、午前は講師の先生方の熱意ある講義に刺激を受け、午後は6班（1班は8～9名）から成る班活動をベースにしたカリキュラムの効果で、クラスの雰囲気も一気に和んでいきました。

こうして迎えた夏休みは、2学期の「ONCC ふれあい交流祭」に向けて、各班のテーマを掘り下げ、進める期間となりました。連日36℃を超える猛暑の中、他班との合同で高齢者介護施設や地域のサロンを訪ねたり、各市の市役所や社会福祉協議会等々を訪問したり。これらは他班の活動状況が良く分かり、とても参考になりました。また、何より班を超えたクラス全体のコミュニケーションに有効でした。

2学期に入ってから、朝の授業が始まる前の賑やかなこと！ふれあい交流祭まであと1ヵ月余り。展示部門での発表について、各班で真剣な話し合いを重ねています。来場者の皆さんにとって「地域福祉」を知り、地域を考えるきっかけとなり、ふれあいの場になることを願っています。 [玉利直江]



### クラブ紹介

キャンパスライフのより充実と、新しい仲間との語らいや活動などを楽しむべく、9クラブを立ち上げて、活発な活動をしています。その一端を紹介します。

#### 「ハイキングクラブ」

健康づくりと福祉を学ぶ科 2期生 豊中教室

クラス在籍23名中19名参加して昨年9月にハイキングクラブがスタートしました。健康増進を目的に月1回実施、コースは初心の人でも参加できる程度とし、行き先は主にメンバーの居住地域である北摂をめぐることにしました。これまで12回実施しましたが、1回の参加人数は13名程度です。行き先は北摂7市町を網羅し、古い街並みと自然など各市を代表する箇所を歩きました。大阪大学豊中キャンパス、立命館大学茨木キャンパス等大学めぐりも取り入れています。代表幹事は私ですが、毎月の行事は輪番制として、皆で責任を分かち合い、仲良く、楽しく進めています。 [岡村昇二]



#### 「ものづくり歩こう会Ⅱ」

自然とものづくりを愉しむ科 2期生 茨木教室



ハイキングクラブに所属しているのは現在19名です。今までに 高槻・今城塚古墳、枚方・杉五兵衛、朝日新聞社見学、甲山、などで7回開催しました。

甲山（309m）は約30分ほどきつい登りありましたが、他は比較的楽なコースでリタイアした人は1回もなく、怪我もなく和気あいあいと歩きを楽しんでいます。

コースの設定については、体力等に個人差がありむづかしい所もありました。また、資料館が月曜日のため休館だったことや、曜日によっては参加できない人もありましたが、この中で2回昼食会があり、杉五兵衛では食後にビンゴゲームをする等、歩くことで健康増進に寄与し、部員の親睦を深めることが出来たのではと思っています。 [島谷啓造]

#### 「3期ハイキング会」

自然とものづくりを愉しむ科 3期生 豊中教室

総勢19名と少人数のクラスですが、唯一のクラブとして、ハイキングクラブを立上げました。3期全員が自由に参加できる会として、無理の無い一般向きコースを選定。愉しむハイクを目指して活動しております。

月一回の例会ですが、27年度に実施した3回と次回の例会をご紹介します。

①第一回例会（5月）：『甲山～北山ダムと緑化植物園を歩く』

②第二回例会（6月）：『西山古道から柳谷観音そしてビール工場見学』

③第三回例会（9月）：『京都宇治の天ヶ瀬ダムを訪ねて』

④第四回例会（10月予定）：『山科疎水みち・京都哲学の道を歩く』 [中津川雅三]



宇治天ヶ瀬ダムの放水

## 「北部写楽会」

## 歴史のロマンと謎に迫る科 3期生 豊中教室



私たち北部写楽会は、ONCCの各科の写真好きの集まりです。現在、会員は7名で「歴史のロマンと謎に迫る科」が5名と「カメラ・フォトグラフ科」が2名の計7名です。実は、このクラブはONCC開設の年の7月から3年間続いているクラブです。カメラは1眼レフの本格的な方からデジカメまで機種は様々です。

月1回の例会撮影会の曜日は決めず、1ヶ月前に企画し開催しております。科の曜日が違うので、作品は例会の撮影会のあとに反省会で持ち寄ったものを、お互いに意見交換して写真を楽しんでいます。

今年もふれあい交流祭の出版に向け皆、張り切っています。

〔武田通夫〕

## 「手話クラブ」

## 地域福祉を学ぶ科 3期生 豊中教室

私たちはONCCふれあい交流祭、パフォーマンス部門の最終演目として、東日本大震災復興支援ソング『花は咲く』を、手話とコーラスで発表します。私たちがこの歌での出演を考えたのは、近年、国内外で多くの災害が起こり、被災地ではたくさんの方々が今尚苦しんでいる。その一方で平穏な暮らしをしている私たち…。地域福祉を学ぶ科では、高齢者や障がい者、子育て、防災、人権など様々な問題に取り組んでいます。学べば学ぶほど、無力な自分を感じてしまうのです。この無常性、今の私は一つの言葉も思い浮かばず、ただ、祈ること、歌うことしか無いと考えました。

♪花は 花は 花は咲く いつか生まれてくる君に…わたしは何を残しただろう…この歌詞の祈りが世界の人々に届くように、会場の方々も一緒に歌いましょう！

〔築城美由〕



## 友好団体紹介

ONCCは地域と「共に学び、歩み、育って」「地域密着型」の大学校を目指しています。地域の団体の紹介です。

### ONCC 後援 8 地域同窓会：茨木・豊中・吹田・高槻・豊能・箕面・摂津・枚方

旧老人大学・ONCC・高大の修了者のグループ活動には、「クラス会」「班の会」「同期同好会」などの他に「地域同窓会」があります。府下には「大阪府高齢者大学同窓会〇〇」と〇〇に地域名の入った15の地域同窓会では、各種の同好会活動に加え、懇親会・見学会などの行事、ボランティア、広報誌発行など、



【万博 BBQ 懇親会】

30年来、生涯学習を継続する場、修了者仲間との交流の場として、約2,600名の会員が日常的な活動を続けています。

又、連絡協議会を組織し、文化祭、教養講座、一泊親睦旅行など、会員交流を助け、お互いに協力し合い活動しています。



【文化祭 作品展】

ONCC 後援 8 地域同窓会の活動内容は、クラス別交流会で詳しく紹介します。受講中に入会、お試し体験入会も歓迎しますので、資料等お求めの方は、下表へご連絡ください。(文責 吹田・梅本)

| 地域     | 代表者   | 連絡先          | 地域         | 代表者   | 連絡先           |
|--------|-------|--------------|------------|-------|---------------|
| 茨木     | 原田 安邦 | 072-634-8565 | 枚方[寝屋川・交野] | 江崎 正和 | 090-5257-7234 |
| 豊中     | 猪谷 義弘 | 06-6831-9454 | 箕面[池田]     | 中井 一仁 | 072-721-2252  |
| 吹田     | 梅本 泰正 | 06-6876-8523 | 豊能[能勢・川西]  | 正木 國博 | 072-738-2896  |
| 高槻[島本] | 寺村 實  | 072-688-2222 | 摂津         | 中野 一郎 | 072-623-1551  |

毎年8月の第1土曜日、日曜日に阪急電車曽根駅近くの豊島公園で豊中まつりが開催されます。今年も8月1、2日に行われ17万4千人近く人々で賑わいました。

このまつりの核となる沖縄音舞台のワークショップを私たちSAとよながが引受けて14年になりました。ここでは、沖縄から取寄せたかんから三線の頒布と沖縄では守り神とされるシーサーを紙粘土で作ったものに自由に色づけをして楽しんでもらっています。このシーサーづくりにONCCOBの多くの方々に参加して頂きました。今後もこのようなイベント参加などを通じて交流して参りたいと思います。情報をご案内してまいりますのでよろしくお願いします。



毎年7月下旬に開催される「茨木フェスティバル」は、夏休みの家族連れで賑わいます。

SA 茨木のブースは、立命館や追手門の地元大学の学生で熱気あふれるブースの隣で、高齢者軍団が「おもちゃ作り」「バルーンアート」の活動で頑張りました。

お金さえ出せば何でも買える時代ですが、若いパパ・ママや老夫婦の方が、お子さんと一緒に“ウワーッ出来た”と満面の笑顔で作る喜びを味わった後で、“夏休みの良い思い出を頂きました”とお礼を言われた時にはこれぞボランティアの醍醐味！とは参加 SA メンバーの声。

また、特設の舞台の上では「歌体操」や「オカリナ演奏」の熱演に市民の皆さんから沢山の拍手を頂きました。有難うございました。



## 夏期公開文化講座が好評のうち実施されました

### 「古代日本の争乱を考える」

### ～古代史へのいざない 第2弾～

夏休みのはじめ、2015年8月1日、2日、6日、7日に、豊中市生活情報センター「くらし館」にて、関西大学非常勤講師の若井敏明先生とエッセイストの裏紫都子先生のコラボ講座が実施されました。例年になく暑い夏休みにも関わらず熱心な受講生の皆さんの熱気に包まれました。ご参加有難うございました。

若井先生：「倭国大乱」・「朝鮮戦争」・「丁未の乱」、裏先生：「恵美押勝（藤原仲麻呂）の乱」「薬子の変」



## ONCCを発展させる仲間(会員)になりませんか！

ONCCでは、いよいよ来期4年目を向かえて、より受講生・卒業生の皆さんはもとより、地域の皆さんと密着した組織に変貌を遂げようと計画しております。受講生・卒業生と地域の皆さんと一緒に活動できるサロンづくりや、豊中市の社協等との連携による活動も検討しています。皆さん一人一人がやりがい生きがいを感じられる日常がきっと待っています。また、上期より会員になられた方には、ONCCの講座や公開講座等々のイベントを優先的に受講していただけます。（会費：3,000円/年）

問い合わせ先：ONCC茨木連絡事務所事務局、tel.072-646-9422 fax.072-646-9423